

The Effect of P&R Introduction on Bus Users and the Comprehensive Evaluation of Shared Use P&R

楊, 崢崢

<https://hdl.handle.net/2324/2236216>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	楊 崢崢		
論 文 名	The Effect of P&R Introduction on Bus Users and the Comprehensive Evaluation of Shared Use P&R (P&R によるバス利用者への影響及び潜在的な Shared Use P&R 施設の総合評価)		
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授 外井 哲志
	副 査	九州大学	教 授 馬奈木 俊介
	副 査	九州大学	教 授 趙 世晨

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、交通マネジメントの有効な手段である P&R について、その実態と効果及び問題点を明らかにしたうえで、P&R の導入によって、都心までの自動車利用の減少と鉄道駅までのバス利用者の減少が同時に起こるメカニズムを数量的に明らかにするとともに、新たな形態である Shared Use P&R 実施における合意形成プロセスの分析に基づいて、合意に必要な総合的評価方法を提案したものであり、交通計画学上重要な知見を得た価値ある業績であると認める。